

# 東京都板橋区の庭園

庭園 足立区・北区・荒川区・豊島区・板橋区・練馬区

- |    |     |
|----|-----|
| 11 | 足立区 |
| 12 | 北区  |
| 13 | 荒川区 |
| 14 | 豊島区 |
| 15 | 板橋区 |
| 16 | 練馬区 |

## 15 板橋区

水車公園日本庭園・徳水亭 薬師の泉庭園

### 01 水車公園日本庭園・徳水亭 水車小屋もある池泉廻遊式庭園

<https://oniwa.garden/suisha-park-tokusuitei-%e6%b0%b4%e8%bb%8a%e5%85%ac%e5%9c%92-%e5%be%b3%e6%b0%b4%e4%ba%ad/>

[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/000/000162.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/000/000162.html)

現在は暗渠となった前谷津川の名残を活かした池泉回遊式庭園と茶室が公開されています。庭園内に、懐かしさ漂う水車小屋や、かつての地名にちなんだ「徳水亭」という茶室もあります。

「水車公園」（すいしゃこうえん）は、昭和の終わりに開園した板橋区立の公園で、現在は暗渠となった前谷津川の名残を活かした池泉回遊式庭園と茶室が公開されています。

この水車公園のある「徳丸」というエリアは、江戸時代には幕府の砲術訓練場でした。その後、水田として開発される、現在は起伏のある住宅街となっています。

この公園の水車小屋は、かつてこの地域で行われていた水田稲作の風景を再現するために復元されたものです。

公園内の日本庭園は、その後に完成したものです。日本庭園に欠かせない茶室は、かつてこの地域の名前にもちなんで「徳水亭」と命名されています。茶室・徳水亭の玄関前には、石庭も作られています。

ちなみに、この庭園のテーマは『郷土の森に育まれた清流とその恵み』です。敷地面積は、

それほど大きくはありませんが、台地の狭間に作られているので、その高低差を活かした立体感のある庭園となっています。

庭園コンサートなど、区民向けのイベントも開催されます。また、この公園は、古代から遺跡や城址も残る、旧赤塚村という歴史あるちにあります。ここから、1.5kmほどの所に「赤塚城址」や板橋区の郷土資料館があります。

#### アクセス

東武東上線・東京メトロ有楽町線 下赤塚駅より徒歩約 15 分  
東上線 東武練馬駅・都営三田線 新高島平駅から徒歩約 20 分  
赤羽駅・成増駅より路線バス「徳丸西」バス停下車 徒歩 5 分  
〒175-0084 東京都板橋区四葉 1-16



(「おにわさん」を基に作成)

## 02 薬師の泉庭園 三田線 志村坂上

<https://oniwa.garden/yakushinoizumi-garden-%e8%96%ac%e5%b8%ab%e3%81%ae%e6%b3%89%e5%ba%ad%e5%9c%92/>

[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/029/029679.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/029/029679.html)

<https://itabashi-kanko.jp/midokoro/park/sk-13.html>

「薬師の泉庭園」(やくしのいずみていえん)は、板橋区立の公園で、板橋区指定天然記念物です。江戸幕府 8 代将軍・徳川吉宗も訪れたという湧水池を中心とした池泉回遊式庭園です。

中山道沿いにあるこの庭園は、かつて「大善寺」という寺院の境内にありました。大善寺は、室町時代に開かれたという江戸の古刹で、徳川吉宗がこの志村周辺で鷹狩をした際に大善寺に立ち寄りしました。その折に、境内にあったこの湧水による清水の美しさ(美味しさ?)

に感動したことから、本尊の薬師如来に「清水薬師」と名付けました。そこから中山道のこの坂も「清水坂」と呼ばれるようになったとのこと。

その後、江戸時代後期に発刊された『江戸名所図会』にも「清水薬師清水坂」として、この池泉庭園が描かれました。現在の庭園はこの図を元に復元整備されたもので、平成年代になってオープンしました。

斜面を活かして植えられたサツキ・ツツジやしだれ桜を主体とした庭園になっています。晩春から～初夏にかけてが見頃でしょう。

江戸時代からこの一帯は良質の水が湧く地だったと言われ、現在の池泉も湧水によるものだそうです。東京区内では数少ない湧水による庭園であり、「薬師の泉跡」として板橋区指定天然記念物です。

大善寺は、現在庭園と隣接する「総泉寺」と昭和になってから合併しました。「清水薬師」（聖徳太子作とも伝わる）は、現在も総泉寺の境内に残されています。総泉寺は江戸時代には秋田藩主・佐竹義宣ゆかりの寺院でした。江戸時代には、曹洞宗の江戸三箇寺として泉岳寺、青松寺と並び称されたといいますから、由緒正しき寺院であったと言えます。

#### アクセス

都営三田線 志村坂上駅より徒歩 4分

赤羽駅・池袋駅等から路線バス「志村坂下」バス停下車 徒歩 4分

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3丁目7-20



(「おにわさん」を基に作成)

© copyright N. Imai All rights reserved